

福岡県の京築・北九州地方と大分県北部でタクシーやバス事業などを営む太陽交通（福岡県行橋市）。創業者堀助九郎さんが創業時の大正期に客馬車を引く1枚など写真4枚が見つかった。この中には現在のJR行橋駅前の風景もあり、郷土史家は「往時を知る貴重な資料」と語る。

デスク日記

堀貫治社長は助九郎さんの孫。5人きょうだいで唯一男だった堀さんを助九郎さんはかわいがった。一方、堀さんの入社時の社長で、行橋市長も務めた父助男さんは堀さんを一時解雇した。業務以外の活動に力を入れたことが理由だった。その後、京都市でタクシーに乗務した堀さんは「父に突き放され、自分を見つめ直した」と言う。父は会社の将来を託す息子に甘えを許さず、苦勞をさせたのだろう。「獅子の子落とし」だったか。話を聞きながらふと故郷の父が浮かんだ。私に厳しかった父。正月に帰省して今の私への思いを聞きたいと思った。（佐伯浩之）